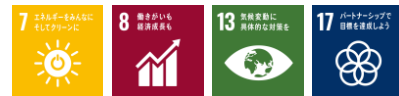


2022年7月29日  
株式会社京葉銀行



## 株式会社新昭和へのシンジケーション方式による 「サステナビリティ・リンク・ローン」の組成について ～京葉銀行・りそなホールディングス業務提携施策～

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、本日、株式会社新昭和（代表取締役社長 松田 芳己 以下、新昭和）に対して、株式会社りそな銀行（社長 岩永 省一）とともにシンジケーション方式の「サステナビリティ・リンク・ローン（※1）」（以下、SLL）を組成しましたので、お知らせいたします。

（※1）お客さまがSDGs・ESG戦略における野心的かつ有意義な事業挑戦目標であるSPTs（Sustainability Performance Targets）を設定し、その達成状況に応じて、金利などの融資条件が変動する仕組みの融資商品です。お客さまの目標達成に応じてインセンティブを付与することで、持続可能な経済活動および経済成長を促進し、お客さまのサステナビリティ経営の高度化と企業価値向上への貢献を目指すものです。

新昭和グループは、戸建住宅・分譲マンション・リフォームなどの住まいづくりから、不動産・大規模建設など街づくりに関わる事業を営んでおります。お客さまの暮らしの快適さという視点と社会全体の持続可能性という観点から、再生可能エネルギー分野にも積極的に取り組んでおり、新昭和グループの使用電力を2040年までに100%再生可能エネルギーに転換することを目指しております。今回、その達成に向けた具体的な数値目標として、再生可能エネルギー由来の電力使用割合をSPTsに策定しました。また、株式会社格付投資情報センターよりSPTsの合理性等についても第三者意見を取得しております。

なお、当行と株式会社りそなホールディングス（社長 南昌宏）は、2021年8月24日に戦略的業務提携に関する協定を締結しており、締結後、共同アレンジによる初のSLL案件となりました。

### 【サステナビリティ・リンク・ローンの概要】

実行日	2022年7月29日
組成総額	50億円
資金使途	マンションPJ
アレンジャー	京葉銀行、りそな銀行
第三者評価機関	株式会社格付投資情報センター

### 【株式会社新昭和の概要】

本社所在地	千葉県君津市東坂田
代表者	松田 芳己
業種	総合建設業
資本金	1,082百万円

当行は今後も、環境・社会課題の解決に資する取り組みを一層推進し、地域の持続的な発展に貢献してまいります。



以上



京葉銀行ではSDGsへの取り組みに関するニュースリリースに、「SDGs 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDGs : Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)】  
2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。